

1 タンジン

2 生薬の性状の項を次のように改める.

3 生薬の性状 本品はほぼ円柱形で、長さ5～25 cm、径0.3～
4 1.5 cm、やや湾曲し、しばしば側根を付ける。外面は赤褐
5 色、暗赤褐色又は黒褐色で、不規則な粗い縦じわがある。質
6 は堅いが、折れやすい。断面は緻密であるか又は粗く裂隙が
7 あり、皮部は灰黄白色又は赤褐色、木部は淡黄白色又は黒褐
8 色を呈する。

9 本品は僅かににおいがあり、味は初め甘く、後に僅かに苦
10 く渋い。

11 本品の横切片を鏡検（5.01）するとき、最外層は通常コル
12 ク層で、まれにその外側に柔組織又は内皮がある。二次皮層
13 及び師部中に厚壁細胞が数個散在するか又は認められない。

14 形成層は明瞭である。二次木部の道管は放射状に配列し、し
15 ばしば中心部に向かって合一する。道管周囲に木部繊維が認
16 められる。一次木部は2～3部分に分かれる。縦切片では、
17 二次木部の道管は主に孔紋道管及び網紋道管である。

18

19